

感染性胃腸炎の集団発生について
(真菅^{ますげ}小学校)

平成25年11月26日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通) 0742-22-1101(代表)
西元(3132) 榮井(3135)

11月21日(木)、真菅小学校から、嘔吐・下痢の症状を訴える者が発生しているとの通報が桜井保健所にありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 11/20 児童、職員が嘔吐・下痢等の症状を示す
- 11/21 小学校から桜井保健所に連絡があり、桜井保健所が小学校を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 11/22 1年生1組の学級閉鎖を実施
- 11/25 県保健研究センターにおいて6名(児童5名、職員1名)の検便を実施

2 施設

- 施設名 檀原市立真菅小学校
- 校長 池田 真純(いけだ まさずみ)
- 住所 檀原市曾我町710 TEL: 0744-22-6300
- 児童数 675名(男: 327名 女: 348名)
- 職員数 36名(男: 14名 女: 22名)

3 症状

- 下痢・嘔吐・腹痛・発熱

4 発症者数(11月26日現在) 15名

- 児童 14名(男7名、女7名) 7歳 ~ 12歳
- 職員 1名(女1名) 20歳代

5 検査状況

- 県保健研究センターにおいて、11月25日に児童5名(男3名、女2名)、職員1名(女1名)の検便を実施し、児童5名からノロウイルスを検出。

6 その他

- 11月26日現在、全員軽快している。
- 保健所は、小学校に対して児童および職員の手洗いや、消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数:	2施設	〔 昨年同時期 13施設 〕
患者数:	43名	

これから感染性胃腸炎が流行する時期です。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。